

情報公開用文書

西暦 2020 年 11 月 26 日作成

研究課題名	新規オートファジー能測定法によるオートファジーと疾患の関わり の検証
研究の対象	大阪大学キャンパスライフ健康支援センターおよび横浜市大が所有する健常者血清
バイオバンクから提供する検体	99 人、99 本 採取日 2015 年～2020 年 6, 7 月
研究目的・方法	近年、疾患におけるオートファジーの関与及び役割は大きく注目され、既に 12 の臨床科と共同研究を行っている。細胞やマウス個体で見られた現象が人でどうなのか検証が必要である。血液をつかったオートファジー能に関与する因子の測定法が人でも行えるか検証した後、まず健常者の血液サンプルを用いて年齢差や男女差の有無などについて検討する。その結果に基づいて、がん等を含む様々な疾患患者の病態とオートファジーの関連を探る。その際に健常者のデータが必要となるため、匿名化された健常者の血液サンプルの解析を行う。
研究期間	研究機関の長の許可日（2020 年 10 月 23 日）～2024 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	試料：健常人・各年代男女の血清 情報の種類：年齢、性別、検診において実施された血液検査、尿検査、理学所見（身長、体重、血圧等）、生活習慣に関するアンケート等の全測定項目
バイオバンクから提供する情報の種類	年齢、性別、試料採取日、感染症情報
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 横浜市立大学先端医科学研究センター内 バイオバンク室 電話：045-787-2592 メール：sentanbb@yokohama-cu.ac.jp	